

ハートフルかみす

Oct.2022

Vol.38



今日のごはんはなーに？



おいしい食材を届けたい



みんなの楽しい居場所



特集 神栖市がめざす男女共同参画社会 …2・3

コロナ禍で子育て中の家庭をサポート …4・5

デートDV防止出前講座、おすすめの本 …6・7

ピーマンタイム…8



男女
共同
参画

「ハートフルかみす」は、市民の編集委員によって作成される、男女共同参画社会をめざすための情報誌です。

特集

神栖市がめざす 男女共同参画社会

神栖市では第二次男女共同参画計画『かみすハートフルプラン』を策定し、「ひとにやさしくできるまち・かみす」の実現をめざして3つの基本目標を掲げ、さまざまな取り組みを実施していきます。



基本目標Ⅰ

男女共同参画を推進する

意識と環境づくり

社会通念や習慣により、個々の可能性や選択肢を男女の枠組みで制限されないよう、意識づくりを進めます。また、あらゆる場面で男女の考えが平等に反映されるよう、リーダーシップを発揮する場に占める女性の割合を増やすことや、政策、方針決定過程への女性の参画を進めます。

基本目標Ⅱ

男女がともに

活躍できる環境づくり

職場や家庭や地域で男女がともに活躍できる社会をめざし、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)の実現を促進します。働く環境については、ライフイベントに対応した多様で柔軟な働き方や、就業環境における男女の平等の実現に向けて取り組みを進めます。

また、家庭や地域については、子育てや介護等の支援、地区活動への参画などを進めます。

基本目標Ⅲ

男女がともに

安心して生活できる環境づくり

誰もが安心して暮らせる社会をめざし、暴力(DV)の防止や、男女の健康保持・増進の支援、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立を進めます。

男女共同参画社会の

実現に向けて

ハートフルかみすでは、「誰もが自分らしく活躍できる社会」をめざし、さまざまな取り組みを実施している団体、個人を紹介しています。

本号では、基本目標Ⅱの職場や家庭や地域で男女がともに活躍できる環境づくりについて焦点を当て、市内で女性が働きやすい職場作りに努めているスーパーマーケット「タイヨーベストリカー知手店」を紹介します。

幅広い年齢層が活躍する職場

タイヨーは、神栖市発祥のスーパーマーケットです。県内だけでなく千葉県や東京都にも店舗を拡大しているそうです。それらの店舗の中から知手店をご紹介いただき、お店を支える従業員さんを代表して、惣菜部主任・酒井さんと、食肉部サブ主任・中川さんにお話をうかがいました。

お二人は朝8時から夕方5時まで、フルタイム





で勤務しています。タイヨーで働く従業員のうちの多くは中高年の女性だそうです。もちろん男性もたくさんいますし、子育て中の方もいて、それぞれが自分の生活に合わせたシフトで働いています。中高年が多いということですが、とても活気のある職場です。「年齢に制限をつけるなんておかしいと思う」と酒井さんはおっしゃっています。この気持ちのパワーが活気につながっているのかもしれない。

地域ならではの品揃えを

お二人の担当は惣菜と食肉です。お弁当はもちろん、季節に合ったおつまみを増やすなど、状況を判断して対応しているのが惣菜担当の酒井さん。行楽シーズンはバーベキューセットをたくさん用意するなど、イベント要素を考慮して対応しているという中川さん。その他にも野菜や果物、鮮魚、そして加工食品やお菓子、雑貨などのグロス

リーなど、たくさんの担当者がそれぞれ業務に励んでいます。

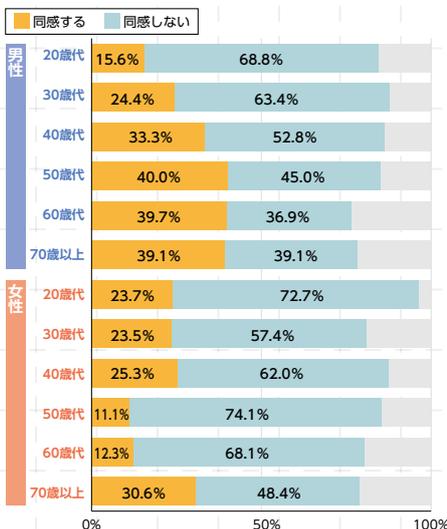
人材、人材。

従業員が休憩をとるお部屋でお話をうかがいました。部屋には冊子がたくさん置いてあり、中を見せていただく回数種類の資格取得の紹介でした。誰でも自由にチャレンジできるそうです。会社案内に、人材を「人材」と呼んでいる、と

ありました。優れた人材の育成により、企業として成長する、という考え方を現しています。資格を取得するための費用は、会社が負担してくれるそうです。資格取得というと、普段の生活の中ではなかなか一歩を踏み出すのに躊躇しますが、職場からならハードルは低そうです。資格の種類はさまざまで、一般の私たちが聞き慣れないものもありましたが、スキルアップすることにより、仕事だけではなく普段の生活にも役立ち、自信につながるのではないのでしょうか。

お話を伺った後、店内を撮影させていただきました。お肉コーナーは今まさに陳列の最中。「安くておいしいお肉を皆さんにお届けしたい」(中川さん)
お弁当コーナーにはおすすめのアナゴ天丼(取材時 七月)が並べられていました。「早く、元のようにマスクを外して楽しくみんなで食事ができることを願います」(酒井さん)
お仕事での取材協力、ありがとうございました。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しますか？



アンケート調査結果

女性と男性20代～40代は同意しない方が多く、男性の50代以上は同意する方が多い。



『かみすハートフルプラン』は、2018年から2027年までの10年間を計画期間としています。今年度は計画期間の前半が終了するため、改訂を進めています。男女共同参画社会を実現するため、後期計画では、「企業との連携」と「女性リーダーの発掘」の2つを改訂のポイントとしています。

「ハートフルプラン」の改訂に向け、市民の意識や市の取組の現状を把握するため、2021年 男女共同参画に関する市民意識調査を行いました。このグラフは神栖市内に居住する満20歳以上2000人のアンケート調査の結果を基に作成されたものです。

の家庭をサポート



放課後児童クラブの取り組み

～支援員さんに聞きました～

Q 子どもたちはどのように過ごしているのですか？

A 1日のスケジュール(おやつ・学習・遊びなど)にしたがって過ごしています。学習は主に宿題です。先に宿題を終わらせてから遊ぶようにしています。



Q コロナ禍で子どもたちの様子はどうでしたか？

A コロナ対策で活動の制限が続き、子どもたちはとても我慢している様子でしたので、少しでも楽しく過ごせるように日々工夫しながら過ごしています。

Q コロナ禍での働き方で工夫されたことは

A 家庭の都合を優先し、支援員同士協力し合いながら、シフト調整をしました。



支援員の先生方は専門的な研修を受け、子どもたちを温かく見守っています。とても頼れる存在です。

Q コロナ禍での放課後児童クラブの対応について

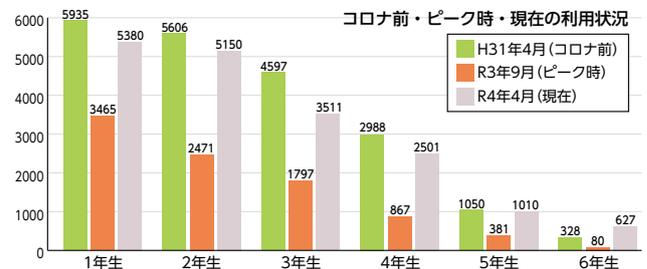
A 休校中(2020年春)は、朝から受け入れ対応をしていました。また、放課後児童クラブに入っていない児童は臨時での入所を可能にしています。



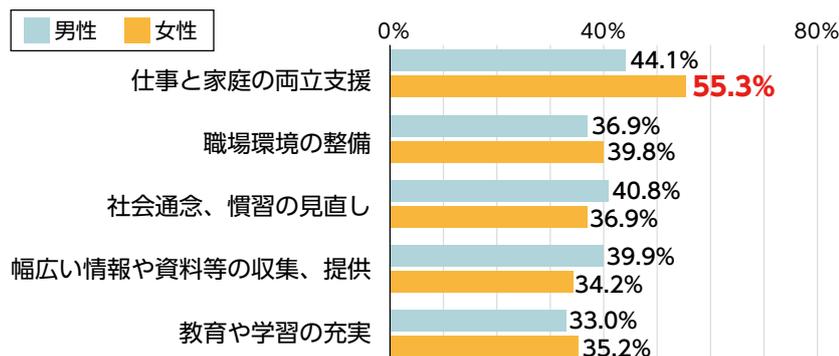
● 昨年9月のコロナピーク時

→ 利用自粛を要請されたこともあり、利用者が減少(下図参照)

今年4月の段階では利用者数が戻り、6年生はコロナ前の2倍近くが利用しています。コロナ禍で自粛が続いていたので、友達と会えてうれしいという声が多く聞かれました。またコロナ感染だけでなく夏は熱中症、冬はインフルエンザも心配なため、これからも働く保護者を支える重要な役割を担っていきます。



男女共同参画社会の実現に必要なことはなんですか？



男女共同参画社会を実現するためには、男女ともに「仕事と家庭の両立支援」が最も多くあげられており、その割合は女性が男性を大きく上回る結果となっています。

このグラフは神栖市内に居住する満20歳以上2000人のアンケート調査の結果を基に作成されたものです。



コロナ禍で子育て中

家庭生活の変化

～子育て中のママに聞きました～

😊 良かったこと

- 夫が子どもとかかわる時間ができた
- 夫が家事をしてくれるようになった
- 自分の自由時間が増えた
- 家族団らんの時間が増えた

主な理由としては、夫の休暇が増えたこと、ゴルフやサッカー等の趣味の時間や飲み会を自粛するようになり、夫婦ともに家にいる時間が増えたことなどが挙げられました。

😐 特に変わらなかった

- 夫婦ともに在宅勤務ができない職種や交代勤務であるため
- もともと飲み会等には出掛けない

😞 大変だったこと

- 夫が在宅勤務をしていたこと
- 子どもがオンライン授業で大変だった
- 人との関わり方で苦労した

夫が在宅勤務となると、食事の準備や仕事をするスペースの確保、データ通信の不具合の対応など、生活リズムに変化が生じて苦労されたようでした。

また、オンライン授業は、新しい取り組みで楽しい面もあったようですが友達に会えなくて寂しい思いをしたり、音声が届かないなど通信不具合が生じた際、子どもだけでは対応できなかったり、対面のようなスムーズな受け答えができなかったなどの課題も多く見受けられたようです。

さらに現在でも、友人宅や祖父母宅との行き来がためらわれたり、医療機関を受診する場合など、子どもの預け先に苦労する状況が続いているようです。

社会の変化に対応した子育て環境の整備を

コロナ禍で状況が変化する中、各家庭では、家族の時間が増えた一方、友達や遠方の祖父母との関係の希薄化、人との距離感の難しさなど、いろいろと迷いつつも工夫しながら過ごされているようでした。特に在宅勤務については、場所の確保が難しいという意見が多かったのが、印象的でした。

今回の取材を経て、今後の社会情勢の変化にも対応できるように、リモートワークへの支援策が求められていることが分かりました。

他の自治体では、無料Wi-Fi、個室型ワーキングス

ペース、コワーキングスペース、遊具スペースなどがあり、子育て世代の方が子どもを遊ばせながら働ける場を提供しているところもあるそうなので、神栖市でも、このような場ができることを望みます。



デートDV防止出前講座



全国の高校生や大学生の3人に1人がデートDVの被害に遭っているといわれています。デートDVが身近な問題であることを知ってもらうため、市内の高等学校や中学校でデートDV防止出前講座を行っています。講義では、DVにはいくつか種類があること、DVを防止するためにはどうしたらよいか等を学びます。

デートDV防止出前講座(随時受付中)

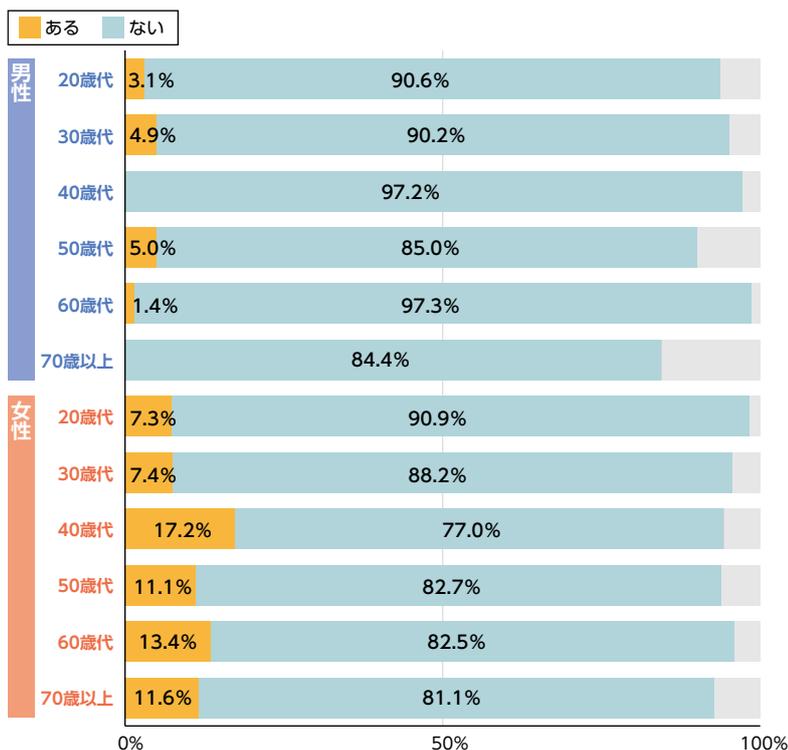
10代、20代のカップルの間で起こる交際相手からの暴力、ドメスティック・バイオレンス(DV)を未然に防ぐための講座を行っています。

対象=市内に在住・在勤・在学する10人以上で構成する団体
市民協働課 ☎0299-90-1178

DV(配偶者等からの暴力)とは

「暴力」はさまざまなかたちがあります。分かりやすいかたちとしては、身体的なものや性的なものがありますが、精神的なもの(大声でどなる・人の前でバカにするなど)、生活費を渡さない・仕事を制限するなど経済的なものも暴力に含まれます。

配偶者等から暴力を受けた経験がありますか？



このグラフは神栖市内に居住する満20歳以上2000人のアンケート調査の結果を基に作成されたものです。

配偶者等や恋人から、「DVを受けた経験がある」と回答した人は全体で1割未満でした。性別で比較すると、女性でDVを受けた経験のある人は男性を上回っています。

年代別で見ると、40歳代の女性でDV経験が「ある」と答えた人が17.2%と最も多くなっています。

人間関係 家庭のこと 離婚のこと 仕事のこと 暴力(DV)

お気軽にご相談ください

神栖市女性総合相談

誰かに聞いてもらうことで、少しでも心が楽になるかもしれません。
女性からのさまざまな悩み事を、女性相談員が寄り添い、お受けしています。



メール相談の場合は、
こちらからご相談ください。

6月から第4日曜日も受付を開始しました。ぜひご利用ください。

電話相談

毎週火曜日 13時~16時
第2・4木曜日 13時~16時
第4日曜日 9時~12時
相談専用電話 0299-91-1236

メール相談

予約

hotline-yoyaku@city.kamisu.ibaraki.jp

相談

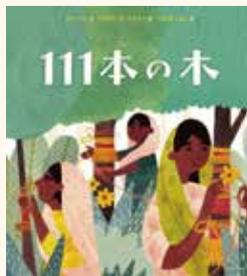
hotline@city.kamisu.ibaraki.jp

フェミニストカウンセラーによるカウンセリングも受けられます。ご予約の際にお問い合わせください。

おすすめの本

SDGs 大人も子どもも読める本

最近よく聞く言葉「SDGs(エスディーズ)」って何だろう?なんとなくは分かるけど、具体的に説明できる方は少ないかもしれません。今回、SDGsに関する絵本と児童書を紹介します。大人が読んでも、気付かされることの多い本です。(すべて神栖市立図書館にあります)



絵本『11本の木』

リナ・シン 著
(光村教育図書)

男女が平等に扱われなかったインドのある村での実話をもとにした絵本です。村長さんの取り組みを通じて、ジェンダーや環境保護について考えることができます。小学生以上向けの作品ですが、小さいお子さんへの読み聞かせや大人の方にもおすすめです。(2022年課題図書)



絵本『わたしがかわる みらいもかわる』

原夢乃 著
(汐文社)

外務省でSDGs推進に携わる著者が、小さなお子さんにも分かりやすい言葉で、地球で何が起きているのか、私たちに何ができるのかを伝えていきます。絵本はすべてひらがなです。巻末には大人向けの解説があり、絵本の内容とSDGsの17の目標との関わりが詳しく説明されています。



児童書『SDGsめっちゃわかる!』

アクション100
沼田昂弘 監修
(鈴木出版)

くらしの中で簡単に楽しく実践できるSDGsの例が具体的に紹介されています。できることからやってみたいなと思っさっかけになる本です。
①学校編、②まち編、③家族編に分かれていますので、興味、関心のあるものを手に取ってみてください。



ちょこっと休憩!

ピーマンタイム

クロスワード

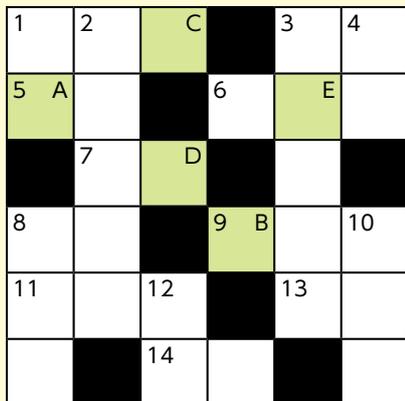
タテのヒント

1 昔あった事柄をもとにしてできた言葉「○○成語」
 例…矛盾、五十歩百歩

2 今回で第38号になります。「○○○○○かみす」
 3 漢字で「欧羅巴」と書きます

4 むし歯予防のために噛む人も
 8 奈良・平安時代、本籍地から他郷に追われた刑罰
 10 戦いを行うために軍隊・火器などの装備を配置してある場所

12 お鍋のおいしい季節が近づいています



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

ヒント：社会的・文化的につくられる性別のこと。これにとられることなく、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現をめざします。

ヨコのヒント

- 1 画家：黒田清輝の代表作
- 3 ホットやマタニティなどの種類がある運動です
- 5 重力を表すアルファベットです
- 6 SNS上や若者の間で無理・難しいと感じたときに使われる「無理ゲー」。これは無理○○○の略
- 7 アンパンマンの声は、声優で女優の○○恵子さん
- 8 恐れおののくこと
- 9 端末と端末側のネットワークで収集したデータを回線に送り出すポイント
- 11 石川遼選手、渋谷日向子選手などが活躍しているスポーツです
- 13 朝食はごはん派。それとも・・・
- 14 誰もが○○や希望をもってほしいものです



★正解者にカミスココくんA5サイズノートをプレゼント★

応募方法 はがきに①答え ②ハートフルかみすへの意見や感想 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号を記入し、下記住所まで郵送
 〒314-0192 神栖市溝口4991-5 市民協働課宛て

応募期間 11月15日(火)消印有効 ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

教えてください!!

- 働きやすい環境づくりをしている職場や女性の就労をサポートしている職場を紹介してください
- 職場や地域でキラキラ輝いている方を紹介してください
- コロナ禍の働き方や家庭生活で変わったこと、よかったことや大変だったことを教えてください

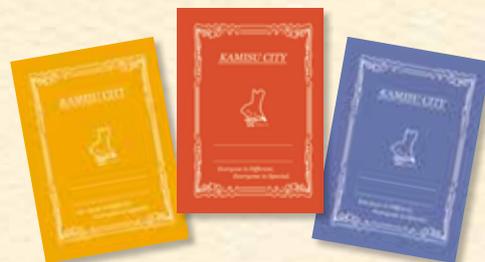
✉kyodo@city.kamisui.baraki.jp



みんなの声を聞かせてね!



クロスワード正解者または意見をお寄せいただいた方へ
カミスココくんA5サイズノートをプレゼントします!



編集委員 ●安藤委員 ●柴田委員 ●水城委員

茨城県内の魅力を伝える“電子書籍”ポータルサイト「イバラキイーブックス」
ibaraki ebooks

スマートフォンやタブレットで「ハートフルかみす」が閲覧できるようになりました。

